

お問い合わせの件に関してご返答させていただきます。

大変恐縮ですが、弊社では綿(自然)素材のギターハンガーカバーを取り扱っておりません。また、稀に個人の方がネル素材のカバーを自作で販売されているようですが、メーカー各社は自身が知る限り製品化をしておりません。

下記に自身の意見にはなってしまいますが、そういった製品が存在しない理由を説明させていただきますので、先方様とのやり取りに活かしていただければと思います。

ラッカー塗装対応のギターハンガーカバーですが、ボア素材のもの以外ではまず製品化されておらず、

確かにボア素材でも科学繊維である以上、塗料が反応し溶け出す恐れもあります。(特に長時間同じ状態で保存した場合等)

一方、綿素材は自然繊維であることから、ラッカー塗装に対し理屈上融解反応を起こさない為、ギターハンガーのカバーとして綿包帯を巻き付け保護する方法は、古くから現在に至るまで楽器業界に置いて広く取り入れられております。

ですが、ラッカー塗装は非常に繊細で柔らかく、融解反応が起きない場合でも長時間同じ状態で保存することにより、痕が残ってしまう場合もあります。(ラッカー塗装は厳密には完全な硬化がなく、塗装後数年を経過したものでも気温や湿度等により塗膜が柔らかくなり、極端な場合ではベトベトになってしまうこともあります。)

以上の理由から、事実上ラッカー塗装に完全に対応したカバーを作ることができない為、またそうである以上、生産コストを優先しギターハンガーカバーは各メーカーも現存のボア素材のものを販売しているのが現状となります。

自然素材である綿は完全にラッカー塗装に対応していると考えられているユーザー様とあらゆるギターの状態、また保存方法によってはその限りではないと判断しているメーカー各社の考え方の違いは常日頃当業界において見受けられるものです。

お問い合わせいただいた内容に対しては、ラッカー塗装に対し最大限の保護を考えるのであれば、ユーザー様ご自身で綿の包帯等を巻き付け保護するのが「完全」ではありませんが限りなく正解に近い「ベスト」となります。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。